画期的な企て

――『デカルト選集』推薦の辞――

青空文庫

岸田國士

哲学者としてのデカルトについて私はなんら語る資格はない。しかし、広い意味のフランス古典としてのデカルトの著作は、今まさにわが国に正しく移し植ゑらるべき時機であると思ふ。デカルトがその時代に探り得たものは、われわれが新しい東洋の文化について考へるうへでの貴重な資料とみることができ、三百年前に、西洋の発展と混乱とを既に予言した彼の思想はこれこそ現代に生きる最も健全且つ進歩的な思想だと云へないことはない。

とにかく、日本語で哲学するといふことは常人には厄介千万なことのやうに思はれてゐるが、それは多くの日本の哲学者の罪である。さういふ点で、今度のデカルトの翻訳者たちは、いづれも日常の言葉と専門語との距離をできるだけ近づける才能と工夫に富んだ人々であることが、この企てを画期的なものにしてゐると思ふ。

青空文庫情報

底本：「岸田國士全集24」岩波書店
　　1991（平成3）年3月8日発行
底本の親本：「デカルト選集　内容見本」創元社
初出：「デカルト選集　内容見本」創元社
入力：tatsuki
校正：門田裕志
2009年11月12日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

画期的な企て

――『デカルト選集』推薦の辞――

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/